

市民活動助成金 申請書等の記入例

様式第 1 (第 6 条関係)

年 月 日

岩倉市長 殿

団体名 五条川美化ウォークの会

代表者名 印

岩倉市市民活動助成金交付申請書

岩倉市市民活動助成金交付要綱第 6 条に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称

五条川ウォーキング・五条川の美化と健康づくり事業

2 事業コース (該当項目にレをつけてください。)

はじめの一步コース

ステップアップコース (2 回目 / 3 回)

イベントコース

3 事業費総額 金 60,500円

4 助成金申請額 金 24,000円 (千円未満切捨て)

5 添付書類

(1) 事業計画書

(2) 事業収支予算書

6 連絡責任者 (代表者と異なる場合は記入してください。)

氏名		
住所	〒	
連絡先	TEL :	FAX :
	E-mail :	

岩倉市市民活動助成金事業計画書

1 団体概要

(1) 代表団体

名 称	五条川美化ウォークの会				
代表者	〇〇 〇〇 印	設立年月	平成20年	会員数	10
住 所	〒482-0000 岩倉市〇〇町1番地2				
連絡先	TEL : 0587-〇〇-0000		FAX : 同左		
	E-mail : bka-walk@iwakurare.jp				
団体設立の目的・これまでの活動内容等					
<p>岩倉市民の憩いの場所である五条川の堤防や、尾北自然歩道にゴミや犬の糞が放置してある状況を何とかしようと、五条川でウォーキングをともにしている仲間と設立した。</p> <p>これまでウォーキングの途中に自発的にゴミ拾いをするなど、岩倉市のアダプトプログラムに参加してきた。</p>					

(2) 協働団体

名 称	環境を考える会				
代表者	△△ △△ 印	設立年月	平成10年	会員数	15
住 所	〒482-0000 岩倉市△△町3番地4				
連絡先	TEL : 0587-〇〇-0000		FAX : 同左		
	E-mail : kankyou@iwakurare.jp				
団体設立の目的・これまでの活動内容等					
<p>環境破壊や温暖化対策を検討するために設立した。</p> <p>これまで、市役所と連携して温暖化防止キャンペーンなどに取り組んできた。</p> <p>平成20年にNPO法人を取得し、愛知県の〇〇基金の活動にも参画している。</p>					

(3) その他協力団体

岩倉市環境保全課 〇〇老人会	事業に際して、運営はしないが、協力する 予定の団体を記入してください。 <u>必ず事業計画の段階で、団体の了承を得る ようにしてください。</u>
-------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 事業計画

(1) 事業の目的（該当項目にレをつけてください。）

この事業の目的は、地域が抱える諸課題を解決することです。

市民の福祉向上やまちづくりを行うことです。

<p>① 問題意識 （社会状況や市民ニーズを踏まえた上で、この事業の実施目的を記入してください。）</p>	<p>岩倉市民の憩いの場所である五条川の堤防道路が、ごみのポイ捨てや犬の糞害により汚れている。尾北自然歩道として整備され、多くのウォーキング愛好家が利用しているのに、これでは、市民や市外から訪れる人に誇れる資源とは言えない。 市民は五条川の風景に愛着を持ち、みんなきれいな道を歩きたいと思っている。</p>
<p>② 目指す姿（ビジョン）（この事業が実現することで、市はどう良くなるかを記入してください。）</p>	<p>五条川沿いが常に美しく保たれ、市民の健康づくりと憩いの場となる。また市外の人にとっても、ウォーキングコースとして、楽しく過ごせるようになっている。市民が五条川沿いの美化に関心を持ち、自発的な清掃に心がけている。</p>

(2) 事業の内容

当事者と参加者の両方について誰を対象に事業をするのか、またその規模が把握できるようにしてください。

<p>①対象者と想定人数</p>		
<p>事業に関わる人</p>	<p>申請団体、協力団体とボランティア</p>	<p>40 人</p>
<p>参加者</p>	<p>市民(年齢問わず)</p>	<p>50 人</p>
<p>②具体的な事業内容 （いつ、どこで、どんな事業をどのような方法で実施するのかを「③スケジュール」と整合させた上で具体的に記入してください。）</p>	<p>美化活動と健康づくりを合わせたイベントを開催する。 ①健康セミナー(講師:〇〇〇〇、△△大教授) 開催日:5月 日(土) 午前10時 場 所:市民プラザ 多目的ホール ②美化&健康ウォーキング 開催日:3か月に 1 回、全4回(6月、9月、12月、3月の第3土曜日、午前10時) 場 所:お祭り広場集合 参加費:100 円(用具費用等) 内 容参加者を4グループ程度に分け当日のコースを分担する。 集合場所からコースに沿いウォーキングを開始する。ごみがあれば拾う。 その他:イベントをともに実施するボランティアを募集する。</p>	

(ア) (方法の公益性) 市や他団体と協働するなど、多くの市民に参加してもらう工夫がありますか。	市の環境保全課に連携を呼びかけ広報などの応援をしてもらう。市民には活動時に出会う人たちにチラシを配布し、活動に参加することを呼びかける。
(イ) (方法の獨創性) 計画にあたり創意工夫した点や独自の取組はありますか。	健康増進だけでなく、環境保護だけでもない新しい取り組みである。参加者の関心事はもともと別なことかもしれないが、参加することで広がりも期待され、わくわく感に満ちた事業展開が期待される。
(ウ) (事業の発展性) 昨年度から何が変わったかを具体的に記入してください。	(ステップアップコース2回目以降の場合のみ記入してください。) 昨年は、ウォーキングのついでにごみを拾うのが主な活動であったが、今回は健康増進に力を入れ、セミナーを企画し、より効果的な活動ができるようにした。また、コースをグループ分けし、より広範囲のごみを拾えるように工夫した。
③スケジュール (準備、実施、検証、報告をいつ頃行うかを記入してください。)	
4月	準備(チラシ作成・配布、広報依頼、物品購入)
5月	打ち合わせ及びボランティア募集 5/〇(土)健康セミナー(市民活動支援センター)、広報掲載(5月1日号)
6月	イベント開催①
7月	(チラシ配布)
8月	打ち合わせ及びボランティア募集
9月	イベント開催②
10月	(チラシ配布)
11月	打ち合わせ及びボランティア募集
12月	イベント開催③
1月	(チラシ配布)
2月	打ち合わせ及びボランティア募集
3月	イベント開催④、実績報告書提出
④事業周知の方法	チラシを作成して、公共施設、市民活動支援センターに配布する。 広報や無料の新聞広告に掲載する。

できるだけ詳しく記入して、事業計画に具体性を持たせるようにしてください。

3 今後の発展性

貴団体の人材育成や活動の継続・発展についてどう考えていますか。	メンバーが増えたのちは、新規メンバーにもイベントの運営になるべく携わってもらい、役割を担ってもらうことで、団体の活動自体にも積極的に関わりを持つようにしていきたい。
今後、この事業を市内に広げていくためにどのように取り組めますか。	町内会へセミナーへの参加を積極的に呼びかけることで、活動の意義が地域に浸透していくとよいと思う。また、市役所の関係課や市民活動支援センターにも呼びかけて、活動をPRしていきたい。

事業収支予算書

【支出】

(単位:円)

項目	予算額	内容・備考 (単価や数量などを記入してください。)
対象経費	(報償費) 講師料、謝礼等	10,000 講師謝礼 10,000 円
	(旅費) 交通費、宿泊費等	2,000 交通費(名鉄岩倉駅→〇〇駅往復)1,000 円×2
	(需用費) 消耗品費、印刷製本費、食糧費等	40,000 用紙代 10,000 円、印刷製本費 12,500 円、ゴミ袋 5,000 円(250 円×20 袋)、トンブ 7,500 円(250 円×30 個)、軍手 5,000 円(100 円×50 組)
	(役務費) 郵便代、保険料等	1,000 郵便代 1,000 円(講師案内)
	(使用料および賃借料) 会場使用料、借上料等	3,000 会場使用料 3,000 円(市民プラザ多目的ホール)
	備品購入費	(※はじめての一步コース及びステップアップコースのみを対象、一品3万円以内)
	人件費	(※1人1日500円以内、対象経費総額の3分の1以内)
	その他の経費	
	合計	(A) 56,000
対象外経費		講演会飲み物代 100 円×45 人
	合計	4,500
合計	60,500	= 事業費総額

領収書は、実績報告時に確認しますので、必ず保管してください。

「この事業による収入」は、参加費・受益者負担額を記入してください。

【収入】

(単位:円)

項目	予算額	内訳・積算根拠
この事業による収入	(B) 25,000	参加費 100 円×50 人
市民活動助成金	(C) 24,000	(協働による申請のため補助率 80%)
自己資金	11,500	
合計	60,500	= 事業費総額

寄付や協賛金は「自己資金」として記入してください。

※(C)は、下記計算式により算出します。※(B)は、参加費等に関し、寄付や協賛金などは含みません。

助成対象経費合計(A)	この事業による収入(B)	補助率	市民活動助成金(C)
(56,000	— 25,000)	× 8/10	= 24,000

(千円未満切捨て)

別団体と協働する場合は、補助率が10%加算されます。

千円未満を切り捨てます。この場合、24,800 円→24,000 円 となります。